

News Release

平成28年4月1日

報道関係者 各位

第22回福岡ひびき経営者賞決定！

この福岡ひびき経営賞は、福岡ひびき信用金庫（理事長 野村廣美）が平成6年1月の創立70周年を記念して始めた表彰制度です。当金庫の営業エリア内にある中小企業の経営者を顕彰するものであり、地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的としています。尚、表彰部門は、下記の5部門であり、各企業の優れた特殊性に加え、地域貢献に寄与された企業経営者も表彰の対象にしています。

【表彰対象部門】

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 技術革新・商品開発部門 | ② 販売・サービス部門 |
| ③ 人事・労務管理部門 | ④ 地域社会貢献部門 |
| ⑤ ソーシャルビジネス部門 | |

今回の選考にあたっては、48社の推薦がありましたが、平成28年3月23日（水）に開催した選考委員会において、下記の通り7名の受賞者を決定いたしましたのでお知らせします。

【技術革新・商品開発部門】

- リーフ 株式会社 代表取締役社長 森 政男（小倉支店）
・業種：制御装置機械企画開発業
・受賞理由：同社が開発した歩行リハビリ支援ロボット「Tree」や足圧モニタインソール「PiT」は、介護・リハビリ分野で活用できる優れた特許技術であり、今後病院や介護福祉施設などへの導入が期待される。

- 株式会社 ホープ 代表取締役 市川 弘二（新門司支店）
・業種：小型ボート製造・販売業
・受賞理由：大手メーカーが不得手とする小型ボートに着目した商品開発に力を注いでいる。中でもレスキュー舟については、実用新案したオリジナル商品サイドフロートは人命救助のレスキューチューブも兼ねており、その技術は、各自治体からも注目を浴び、引き合いが増加している。

【販売・サービス部門】

- 株式会社 カトレア 代表取締役 田中 正信（黒崎支店）
・業種：小売業（カバン・バック等）
・受賞理由：黒崎商店街の個人商店からスタートし、現在は大型郊外商業施設内への出店に力を注いでいる。競合他社に負けない店舗デザイン・接客力により差別化を図り、西日本を中心に23の店舗網を確立した。

- 医療法人 社団 秀和会 理事長 氷室 秀高（曾根支店）
・業種：歯科診療、福祉事業
・受賞理由：世間一般に「訪問歯科」という概念がなかった頃から、歯科へ行けない高齢者や身体障がい者の治療・ケアの必要性を感じ、訪問診療に取り組んできた。現在、知的障がい者にも取組むなどきめ細やかな対応で患者数を増やしている。

〔人事・労務管理部門〕

- 株式会社 ウキシロケアセンター 代表取締役 浮城 守（浅生支店）
・業種：介護福祉事業
・受賞理由：「将来に夢を持てる企業を創る」という企業理念を実現するため、「ワーク・ライフ・バランスプロジェクトチーム」を立ち上げ会社一丸となって、やりがいや充実感を感じながら働ける職場づくりの取組強化を図っている。

〔地域社会貢献部門〕

- 光進工業 株式会社 代表取締役 細川 忠広（中原支店）
・業種：リサイクル事業、解体・土木事業
・受賞理由：出所者を雇用する際に、住む家が見つからず苦労した経験もあり、出所者が更生の道を歩む第一歩は、先ず住む家からという強い思いがあった。平成27年4月に行政に頼らず自分で出所者向け更生支援施設「陽だまり寮」を建設した。

- 株式会社 加来文機 取締役会長 加來 典晴（枝光支店）
・業種：事務用品・通信機器販売業
・受賞理由：経営方針を“地域社会の活性化”と掲げ、地域の活性化及び奉仕活動に永年取り組んできた。特に八幡東区枝光地区で行われる“夢二まつり”には当初から38年間携わり、北九州を代表する祭りに育てた功績は大きい。

〔ソーシャルビジネス部門〕 該当なし

以上

【お問い合わせ先】

福岡ひびき信用金庫 業務部（藤本）

TEL：093-661-2414